

研究課題 「小児急性虫垂炎診断における各職種の役割」

1. 研究の対象

当院小児外科または小児科で2018年1月～2022年11月に急性虫垂炎の疑いで診療を受けた患者様。

2. 研究目的・方法

目的：急性虫垂炎の診断過程における各職種の役割を決定する。

方法：カルテ記載のデータを利用して、確定診断に必要な診療内容と実施者を明らかとし、診断の正誤と合わせ検討する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

個人情報削除した匿名化したデータ（初診時の担当科，発症時症状，実施した検査，エコー検査の実施者，最終診断）。

4. 外部への試料・情報の提供

なし。

5. 研究組織

研究責任者：仙台赤十字病院 小児外科 部長 伊勢一哉

研究分担者：仙台赤十字病院 小児外科 岡村 敦

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者様もしくは患者様の代理人に方にご了承いただけない場合には、研究対象としません。その場合でも患者様に不利益が生ずることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

仙台赤十字病院 小児外科 電話（022-243-1111）

研究責任者：仙台赤十字病院 小児外科 部長 伊勢一哉